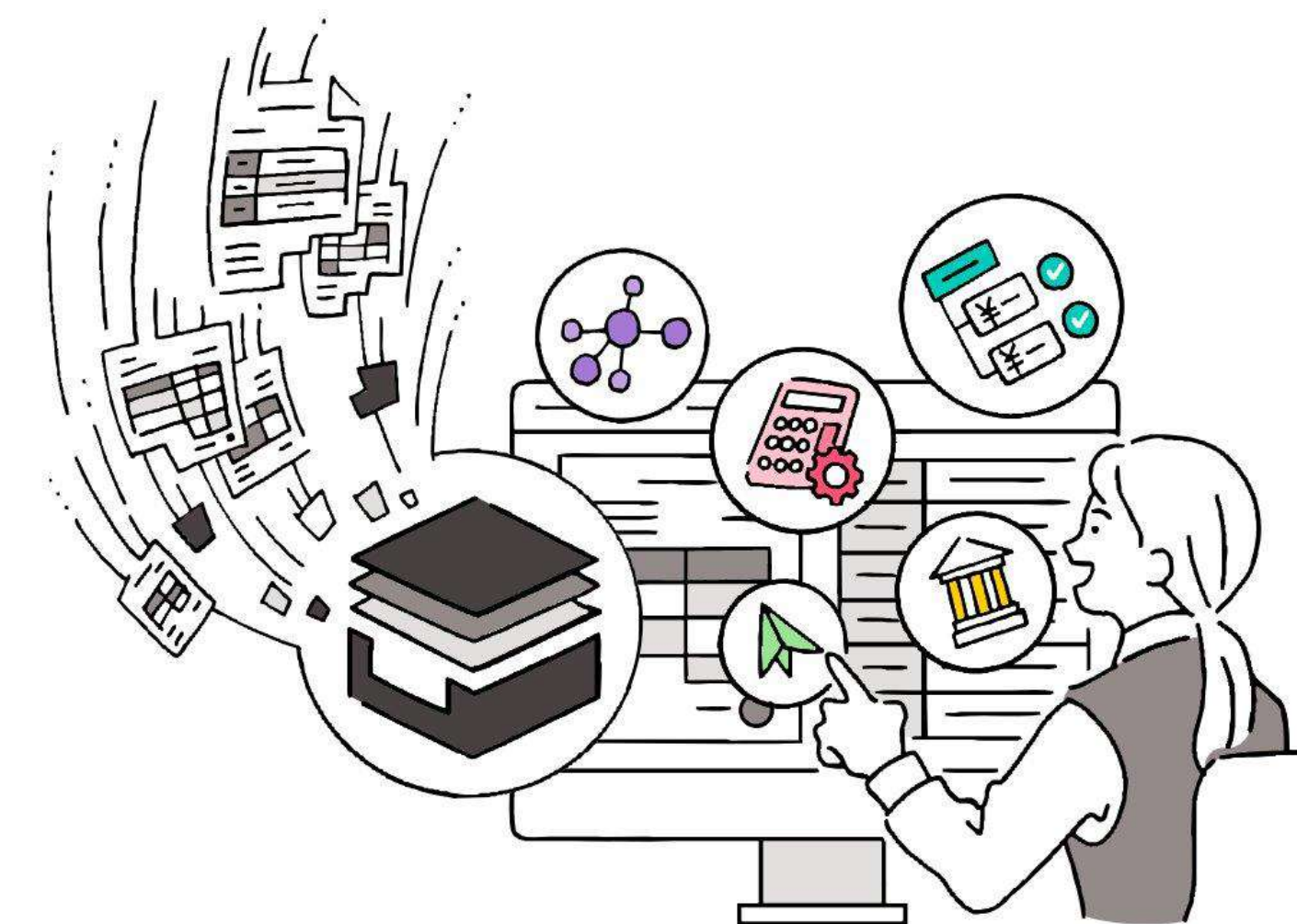




導入効果事例集



01



宿泊業

リアルクオリティ様

受取請求書件数：～100件/月
支払データ連携：オンラインバンク
仕訳データ連携：マネーフォワードクラウド会計

02



調査・マーケティング業

H.M.マーケティングリサーチ様

受取請求書件数：100～199件/月
支払データ連携：オンラインバンク
仕訳データ連携：SAP

03



製造業

三和パッキング工業様

受取請求書件数：200～300件/月
支払データ連携：オンラインバンク
仕訳データ連携：勘定奉行

04



飲食業

ファイブグループ様

受取請求書件数：300～499件/月
支払データ連携：オンラインバンク

05



教育サービス業

ビジネス・ブレイクスルー様

受取請求書件数：400～499件/月
支払データ連携：オンラインバンク
仕訳データ連携：勘定奉行

06



シェアードサービス

相鉄ビジネスサービス様

受取請求書件数：1,000件以上/月
仕訳データ連携：カスタマイズ

07



情報・通信業

イーブックイニシアティブジャパン様

受取請求書件数：160～200件/月
仕訳データ連携：OBIC7

08



総合ビルメンテナンス業

さんびる様

受取請求書件数：200～299件/月
請求データ連携：BtoBプラットフォーム 請求書

09



情報・通信業

ブロードリーフ様

受取請求書件数：300～800件/月
支払データ連携：Biz ∫ (Bizインテグラル)
仕訳データ連携：Biz ∫ (Bizインテグラル)

10



卸売業

ビューティガレージ様

受取請求書件数：800件/月
仕訳データ連携：カスタマイズ

11



通信販売業

カタログハウス様

受取請求書件数：100～199件/月
支払データ連携：オンラインバンク
仕訳データ連携：Galileopt NX-Plus

12

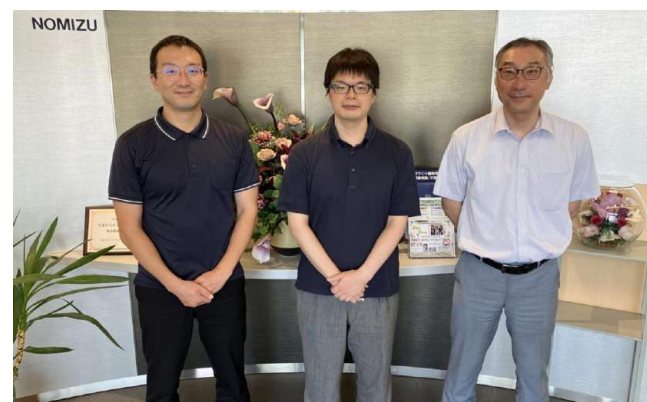
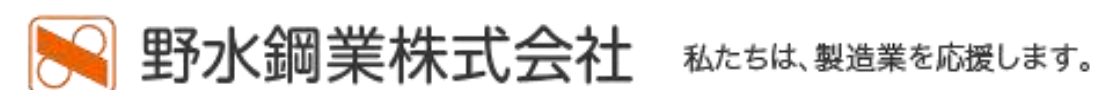


教育・学習支援業

追手門学院様

受取請求書件数：800～900件/月
仕訳データ連携：標準形式をカスタマイズ

13



卸売業

野水鋼業様

受取請求書件数：100～199件/月
請求データ連携：BtoBプラットフォーム 請求書

14



不動産業

大和ハウスパーキング様

受取請求書件数：150件/月
請求データ連携：BtoBプラットフォーム 請求書

15



製造業

ウッドリンク様

受取請求書件数：200～299件/月
仕訳データ連携：PCA会計DX

16



医療

敬愛会様

受取請求書件数：250件/月
請求データ連携：JDL IBEX

17

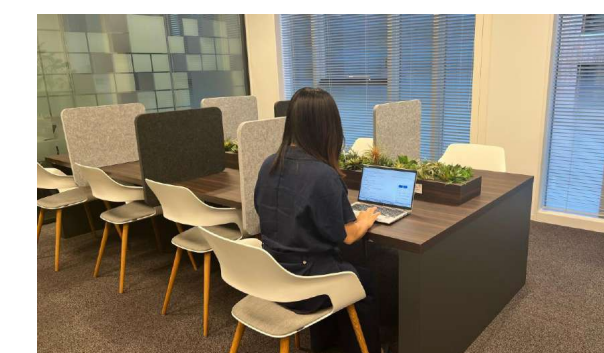


クレジット・信販

ユーシーカード様

受取請求書件数：300件/月
請求データ連携：BtoBプラットフォーム 請求書

18



情報通信業

アイテック様

受取請求書件数：160件/月
仕訳データ連携：勘定奉行

19



株式会社ノダキ

卸売業

ノダキ様

受取請求書件数：350件/月
請求データ連携：BtoBプラットフォーム 請求書



20



GREEN CAB

交通・運輸業

グリーンキャブ様

受取請求書件数：400件/月
仕訳データ連携：MJSLINK DX



21 TETSUTANI & CO.,LTD.



卸売業

テツタニ様

利用プラン：ミニマムプラン
従業員数：52名

22 一般財団法人 日本塗料検査協会



組合・団体

一般財団法人 日本塗料検査協会様

利用プラン：ミニマムプラン
従業員数：55名

23 DQ HOLDINGS

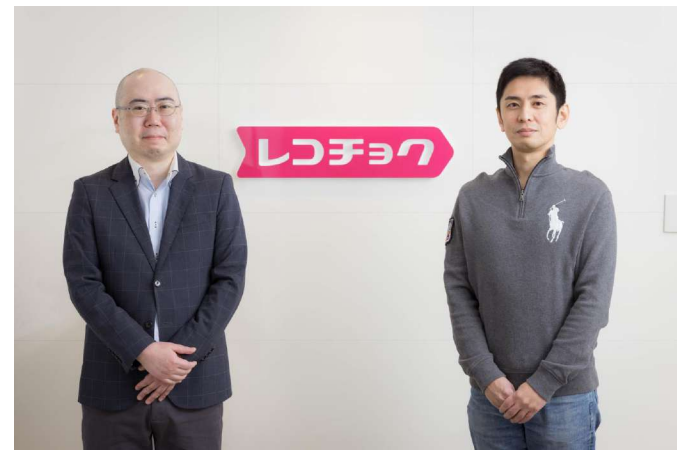


企業リスクコンサルティング事業

ディークエストホールディングス様

利用プラン：ミニマムプラン

24 レコチョク



情報・通信業

レコチョク様

利用プラン：ベーシックプラン
従業員数：202名(2022年12月末時点)

25 MM 株式会社 アソビバ



機械設計業

アソビバ様

利用プラン：ミニマムプラン

26 DAIHATSU 宮崎ダイハツ販売株式会社



自動車販売業

宮崎ダイハツ販売様

利用プラン：ベーシックプラン

27 Panasonic



電気機器業

パナソニックグループ様

従業員数：233,391名(2023年3月末時点)

28 POLA ORBIS HOLDINGS

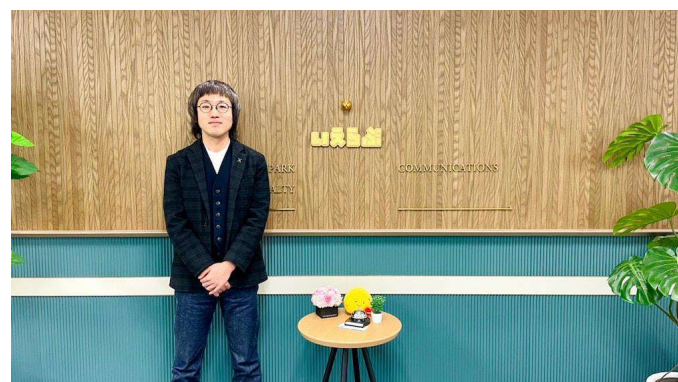


製造業

ポーラ・オルビスホールディングス様

利用プラン：ベーシックプラン

29  **いえらぶパートナーズ**



賃貸保証事業

いえらぶパートナーズ様

利用プラン：プロフェッショナルプラン
請求書発行件数：2,000件/月

30  **一般社団法人
日本電気協会**



組合・団体

日本電気協会様

利用プラン：ベーシックプラン
請求書発行件数：500件/月

31 **JMC** 日本機械輸出組合



組合・団体

日本機械輸出組合様

利用プラン：プロフェッショナルプラン
請求書発行件数：540件/月

32  **株式会社ハイドロシステム開発
Hydro Systems Development, Inc.**



小売業

ハイドロシステム開発様

利用プラン：ベーシックプラン
請求書発行件数：100件/月

33 **LA CITTADELLA**



不動産業

チッタ エンタテイメント様

利用プラン：ベーシックプラン
請求書発行件数：130件/月

34 **Bewith**



サービス業

ビーウィズ様

利用プラン：ベーシックプラン
請求書発行件数：600件/月

35  **富士山羽衣マリーナ**



レジャー産業

富士山羽衣マリーナ様

利用プラン：ベーシックプラン
請求書発行件数：40件/月



invoX 受取請求書

導入事例01 / 株式会社リアルクオリティ様

4・5日かかっていた経理業務が1日未満に削減



宿泊業

株式会社リアルクオリティ
代表取締役 小林 豪 様

invoxプラン：ベーシック
受取請求書件数：～100件/月
支払データ連携：オンラインバンク
仕訳データ連携：マネーフォワード クラウド会計



経理業務の属人化に限界を感じてinvoxを導入

株式会社リアルクオリティは、旅館やホテルの事業再生やコンサルティングを行う会社です。湯河原温泉 白雲荘・箱根芦ノ湖 ホテルラクーン・石和温泉 花水晶の3施設でinvoxを利用しています。旅館やホテルは請求書がすごい多くて、お客様に提供する料理の食材だけで取引先が10前後、そのほかアメニティや備品など1施設あたり1カ月に50枚以上の請求書が届きます。しかもほとんどが紙の請求書です。請求書の処理業務は、これまで1名で対応していたのですが、そのスタッフが退職することになり別のスタッフに引き継ごうとしたところ、業務が属人化されてしまっていてうまく引き継げない中、何かよいサービスはないか探していたところinvoxに出会いました。

データ化結果を確認するだけになり、経理専任スタッフがゼロに

invoxを利用することで入力作業がほとんどなくなり、データ化結果を確認して細かな修正をするだけになったので、経理の時間がめちゃくちゃ短縮され、経理専任ではない事務スタッフが対応できるようになりました。また、請求書から振込データを生成できるため、支払がワンタッチで済み、消込もズレることなくバッチリ合います。それと請求書の原本を見たいことがけっこうあるので、スキャンした請求書の原本を探して表示できるのが助かっています。紙の請求書だと探すのがすごい大変で、原本を確認したいときに見つけるまで非常に時間がかかっていましたが、それもなくなりました。

導入事例02 / 株式会社H.M.マーケティングリサーチ様

支払処理にかかっていた工数が約10分の1、未払計上の工数がおよそ半減



【サービス】

- インターネットリサーチ
- 従来型オンライン調査
- 海外リサーチ
- 分析・解析
- エリアマーケティング
- CSマーケティング
- その他

調査・マーケティング業

株式会社H.M.マーケティングリサーチ
取締役 高橋 勇生 様

invoxプラン：ベーシック
受取請求書件数：100～199件/月
支払データ連携：オンラインバンク
仕訳データ連携：SAP



DXのはじめの一歩として、経理の未払計上・支払処理は最適

DXは初期の検討に時間と労力がかかることはもちろん、これまでの業務フローを刷新しなければならないことが多く、一時的とはいえ今までより業務負荷が増えることを覚悟しなければなりません。
本業は会社ごとに特有のオペレーションが含まれるため、**業務の一般性が高いコーポレートサイドから手を付けるのが近道**と考え、まずは経理部門の請求処理の効率化に狙いを定めるのが成功体験を得られる初めの一歩として最適と思い、invoxを導入しました。

導入サポートパックで属人的な導入準備をinvoxにお任せ

Webサービスの導入に慣れていないこともあり初期設定が若干難航しましたが、属人的な作業をinvoxに導入サポートパックで依頼できたことに加え、チャットやメールによる質問にスピーディーに回答いただけて、思っていたよりスムーズに稼働しはじめられました。
導入当初はそれほど重視していませんでしたが、**サービス選定の際、サポートが充実していることは思ったより重要だった**と感じます。
稼働しはじめてしまえば、操作は数日で理解でき使い勝手もよいため、新メンバーが入社した際の研修期間を短縮できる効果も期待できそうです。
導入後、支払処理にかかっていた工数は約10分の1、未払計上の工数もおよそ半減できています。
工数削減もさることながら、確実性が求められる支払データを人の目でチェックして高い精度でデータ化してくれるため、社内で何度も不毛なチェックをせず正確性を担保できることもありがたく思っています。

導入事例03 / 三和パッキング工業株式会社様

テレワークが可能になり、3日以上かかっていた支払処理業務がたった1日に短縮



【製品】

- ガスケット
- ヒートインシュレータ
- プレス加工部品・Mesh製品

製造業

三和パッキング工業株式会社
情報システム課 湊 貴司 様

invoXプラン：ベーシック
受取請求書件数：200～300件/月
支払データ連携：オンラインバンク
仕訳データ連携：勘定奉行



AIだけでなく人が確認してくれるサービスを探してinvoXを導入

三和パッキング工業株式会社は、自動車メーカーに部品供給をする会社です。自動車の部品を扱うという特性もあってか、取引先は昔ながらの会社が多いので、請求書のフォーマットはバラバラ。もちろん紙が多く、手書きの請求書すら存在します。AI OCRのみでデータ化するサービスもいくつか検討しましたが、多様なフォーマットで手書きを含む紙の請求書が中心ということを考慮すると、**人間の確認を介さない**と**精度高くデータ化されることは難しそう**でした。しっかり人が確認してくれて、正確にデータ化してくれるサービスということを重視して探し、invoXを選びました。

支払処理のための打ち込み作業が丸ごとなくなり、在宅勤務が可能に

invoXを導入して、支払処理のための打ち込み作業は丸ごとなくなりました。経験の浅いスタッフでは3日かかっても終わらなかった業務が、たった1日で終わるようになったのです。加えて、invoXなら**取り込んでしまえばクラウド上で確認できる**ので、これまでできていなかった在宅での業務が可能になったことも、コロナ禍で不安定なタイミングでは非常にありがたいです。新しい取り組みですから、そのような状態になるまで相応の苦勞をすることを覚悟していましたが、導入サポートを依頼したことで、事前準備はほとんど何も行わず、IT知識がほとんどない経理部門のメンバーでも非常にラクに導入。安定稼働まで難なくたどり着けました。

導入事例04 / 株式会社ファイブグループ様

ネットバンキングに手入力していた業務が一切なくなり、振込作業が95%削減

SiveGroup

【事業】

- 居酒屋事業
- 定食事業
(約120店舗)

飲食業

株式会社ファイブグループ / 株式会社B級グルメ研究所
経営企画室 経営管理部 CSチーム 課長代理 木下 様

invoxプラン：プロフェッショナル
受取請求書件数：300～499件/月
支払データ連携：オンラインバンク



紙や手書き文化が根強い飲食業界の請求書、振込の手入力が「確認するだけ」に

invoxの導入で最も効果を実感しているのは振込作業です。紙の請求書を見ながらネットバンキングに手入力する作業、新規振込先の登録作業などが全くなり、念のため最後に確認する程度になりました。また、過去の請求書を大量の紙の束から探さなければならなかったのが、invoxで検索するだけで見つけられ、必要に応じてダウンロードして担当部署に送れるようになったこともストレスがかなり軽減されました。これまでは個人のメールアドレス宛に請求書を受け取って、経理に送り忘れて支払い漏れが発生することもありましたが、送付先を経理のメールアドレスに集約するように変更したことで漏れがなくなり、支払・計上業務の自動化という本来の価値以外にも効果を感じています。

invoxは改善スピードが早くてうれしい

作業者は日々の業務で、同じ画面を何度も見ます。そのため、開発者の視点では軽微な課題として扱われそうな「配置」や「文字の大きさ」など細かな点が気になり、使い続けていくとストレスが溜まっていくことが多いんです。そういった声をinvoxのチャットサポートに挙げるとすぐに返信してくれ、実際に対応して機能アップデートの連絡をいただきました。小さなことでも自分たちが挙げた要望をすぐに実現してくれるのは単純に嬉しいので、だからこそ使い続けたいという気持ちに繋がっています。

導入事例05 / 株式会社ビジネス・ブレイクスルー様

請求書提出のための「出社」と「入力作業」がほぼゼロへ



リカレント教育のBBT
～新しい知識・スキルを学ぶプラットフォーム～

【事業】

- ビジネス・ブレイクスルー(BBT)大学(文部科学省認可)の運営
 - ・ BBT大学経営学部
 - ・ BBT大学大学院経営学研究科 [MBA]
- ボンド大学ビジネススクールBBT MBA [海外MBA]
- 起業家養成、企業研修、経営者研修、法人向け人材開発ソリューション

教育サービス業

株式会社ビジネス・ブレイクスルー
経理部 部長 石曾根 様



利用プラン：プロフェッショナル
受取請求書件数：400～499件/月
支払データ連携：オンラインバンク
仕訳データ連携：勘定奉行

2カ月で導入スタート。スピード感をもって確実に進められるDX

システム導入するにあたり、複数のサービスを検討した上でinvoxを選びました。理由としては、まずAI OCRとオペレーターの確認が併用できたことです。

AI OCRに対して、精度面を含めイメージがつきにくかったこともあり、オペレーターの確認も依頼できるという点が安心でした。月次決算の締めが非常にタイトなため、オペレーターの確認が最短1営業日で完了するという部分も大きかったです。

そして当社の場合、個人事業主である講師の方々とのお取引が多いため、源泉徴収が発生する請求書が非常に多いのですが、invoxは源泉徴収に対応していることもポイントでした。

それらに加え、“2カ月”という短期間で導入準備ができたことです。

2021年1月から導入プロジェクトが始まり、3月から一部の部門へのテスト導入を開始。4月の月次決算分からは、全事業部門での導入が実現できています。

導入前の課題はほぼ100%解決。「出社」と「入力作業」はゼロへ。

導入前は、受領した電子データと紙の請求書の精査や、確認が非常に大変でした。

併せて、帳票類を紙で回覧していたため、押印のためにどうしても出社が必要になってしまっていました。

今回invoxを導入することにより、全ての請求書がデータ化され、invoxに集約できるように。それにより、経理部門はもちろん、各事業部門においても受領データの精査、確認作業の工数が軽減できました。

また、請求書提出のための出社はほぼなくなり、紙運用では必須だった押印による承認フローからは完全に脱却できました。

そして、今まで手入力していた会計システムへの入力も、invoxからのデータを連携するだけで完結。導入前に当社で抱えていた課題は、invoxによりほぼ100%解決できたと考えています。

導入事例06 / 相鉄ビジネスサービス株式会社様

残業が当たり前だった請求処理業務が、高い“正確性”で効率化・省力化を実現



シェアードサービスセンター

相鉄ビジネスサービス株式会社

コンサルティング部 コンサルティングサービス 係長 田嶋 亜紀 様
経営企画部 経営計画・社内人事ユニット 係長 佐藤 進 様

利用プラン：エンタープライズ
受取請求書件数：1,000件以上/月
仕訳データ連携：カスタマイズ



“正確性”を重視してサービス導入を検討

業務効率化を図るうえで、データ化の精度が重要な要素でした。他のOCR製品・SaaSのサービスなども検討しましたが、読み取りの精度は高くても90%程度であり、10%の誤りを探すために結局全件確認する必要があるため、それでは本末転倒だと感じ、導入には至りませんでした。その点、invoxはOCRでの読み取りに加えて、オペレーターが確認することで高い精度を実現しており、これが導入を決定するポイントの一つとなりました。

また、証憑とデータが左右に表示される画面の見やすさや、ユーザに寄り添い業務を理解した上で必要な機能追加に柔軟に対応していただけるDeepwork社の姿勢も、評価が高かったポイントです。実際に、修正・要望対応のスピードが早く、社内でも驚きの声が挙がっています。これからも迅速なレスポンスを期待しています。

作業時間を短縮でき、テレワークの回数が増加

これまでだと、請求書が集中する時期には残業が発生していましたが、invox導入後は残業が減少し、チーム全体として作業時間が減っているのを実感しています。

また、invox内でペーパーレスのフローを実現できたことにより、テレワーク中心の働き方にも対応できるようになりました。チェック担当のメンバーは紙媒体でのチェック作業がなくなりましたし、アップロード担当のメンバーも請求書がまとめて届いたタイミングで入社して、スキャンさえしてしまえば、そのあとは在宅でアップロードの作業が行えるので、テレワークの回数が増えました。コロナ禍の働き方にいち早く対応できたのも、invoxを導入したおかげだと感じています。

導入事例07 / 株式会社イーブックイニシアティブジャパン様

リモートワーク効率が大幅に向上し、締め処理も早期化



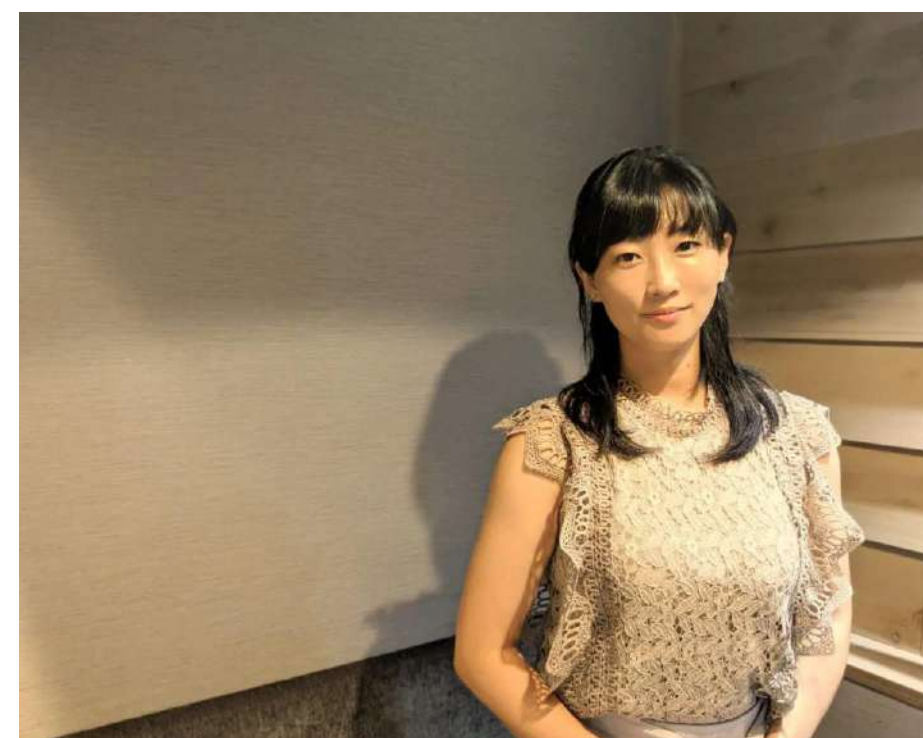
【事業】

- 電子書籍販売 ebookjapan事業
- 紙書籍のオンライン販売 bookfan事業

情報・通信業

株式会社イーブックイニシアティブジャパン
コーポレート本部 財務経理グループ
五十嵐 沙菜穂（イガラシ スナオ）様

利用プラン：プロフェッショナル
受取請求書件数：160～200件/月
仕訳データ連携：OBIC7



スムーズな導入で迅速な課題解決が実現、
業務の効率化が進み、締め処理も早期化

invoXのおかげで多くの課題が解決し、感謝の気持ちでいっぱいです。
その中でも特に大きかったのは次の3点です。

1点目は、請求書のデータ化によりリモートワーク効率が大幅に向上したことです。invoX導入前は週に1回程出社が必要でしたが、**invoX導入後は経理の出社対応がほとんどなくなりま**
した。

2点目は、担当者・承認者の作業時間をリモートワーク以前と比べ、6割程短縮できたこと
です。

invoXでは請求書データを確認しながら承認フローも回せるため、メールでの煩雑な運用から
解放され、役割分担も明確になりました。また、様々な絞り込み機能を活用することで担当
者1名で行っていた作業が簡単に分担できるようになり、あわただしく作業をすることもな
くなりました。**invoXはシンプルな作りで直感的に作業ができる**ため、担当者への作業依頼がし
やすかったです。

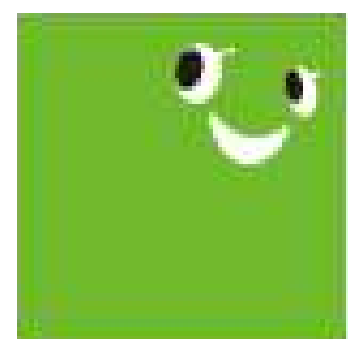
3点目は、経理業務の効率化を実現でき、**締め処理を早期化**できたことです。
invoXでは自動で請求データを作成する機能があり、それを活用することにより請求書が間に
合わないケースについても月初1営業日目から仕訳入力を行うことが可能になりました。
それに加えて、過去仕訳を次回以降簡単に流用できる機能にも助けられ、仕訳入力に費やす
時間が短縮したことにより、以前よりもチェック時間を十分にとることが可能になりました
。

また、各部門からの改善要望にも迅速にご対応頂いたため、**社内問合せがほとんどなくスム**
ーズに導入できました。

導入面でのサポートも手厚くして頂き、その部分での満足度も非常に高かったです。

導入事例08／株式会社さんびる様

紙の請求書を本社に郵送するコストとタイムロスがなくなり、営業所まで効率化



株式会社 **さんびる**

【事業】

- 総合ビルメンテナンス
- 指定管理事業
- 健康福祉事業
- 学童の運営 他

総合ビルメンテナンス業

株式会社さんびる
芥屋 俊司 様・永瀬 由美子 様

利用プラン：プロフェッショナル
受取請求書件数：200～299件/月
請求データ連携：BtoBプラットフォーム 請求書



電子化後も残る紙の請求書の郵送や入力作業が課題に

株式会社インフォーマットの『BtoBプラットフォーム 請求書』を導入したことで6割ほど電子化が進みましたが、どうしても紙で残ってしまう請求書の処理に時間が取られていました。各営業所で日々受け取る紙の請求書は、各所長の承認を得て、1カ月分がまとめて本社に送られてきます。そういったフローだったので、営業所で月初や月中に受け取った請求書の処理が届くまで対応できず、作業が集中してしまったり『BtoBプラットフォーム 請求書』への入力作業に多くの時間が取られていました。

また、郵送にかかるコストや日数も課題の1つでした。少しでも電子化していくために、OCR製品の検討を始めたものの『BtoBプラットフォーム 請求書』へのデータ連携が上手くいかずに悩んでいました。そんな時に株式会社インフォーマットから連携できるサービスとして、invoxを紹介されました。

請求書を本社に郵送するコストとタイムロスがなくなり、入力作業が大幅削減化

invox導入後は、請求書を本社に郵送せずに各営業所でスキャンしてinvoxにアップロードするフローに変更しました。

データ化された情報が『BtoBプラットフォーム 請求書』にシームレスに連携されることで、**入力作業が大きく削減されました**。以前は大量の紙の請求書を手作業でデータ入力していたので、**すごく時間の短縮になっています**。

また、**郵送にかかっていたコストやタイムロスがなくなり、何より原本が手元になくても、データで見られるようになったのが大きい**です。以前は請求書を本社で保管していたので、営業所から過去の請求書をFAXしてほしいと依頼があった際は、大量の紙の束から探していました。そういった作業もなくなったので、本社と営業所の双方にメリットがありました。

導入事例09 / 株式会社ブロードリーフ様

仕訳辞書で7~8割は仕訳が自動生成され、月次の請求処理が1営業日短縮



【事業】

自動車アフターマーケット事業者向け

- 業務アプリケーション
- 異業種間ネットワーク
- 目的別ソリューション

の開発・提供等



情報・通信業

株式会社ブロードリーフ
経理部 東野 様

利用プラン：プロフェッショナル

受取請求書件数：300~800件/月

支払データ連携：Biz ∫ (Bizインテグラル)

仕訳データ連携：Biz ∫ (Bizインテグラル)

会計処理を理解した上で設計された「機能面の良さ」

導入するにあたり、事業の規模を問わず様々なシステムを検討しました。結果としてinvoxに決めた理由は「機能面の良さ」と「使い勝手の良さ」の2点です。

システム検討自体は2020年8月頃からスタートしたのですが、あくまで請求書に記載してある情報しかデータ化できないシステムがほとんどでした。当社は様々な拠点で同じような請求書を扱っているため、部門情報を付与できないと混乱が生じてしまいます。そんな中invoxはシステム内で「部門」情報を付与できるというのが大きなポイントでした。

また、仕訳の仕組みについても、OCRではなく「仕入先」と「部門」と「プロジェクト」で判断してもらえるため、かなり適合率が高く利用できそうだと感じました。併せてワークフロー機能を有していたことも、選定理由の1つです。

「使い勝手の良さ」で導入後のその先へ

機能面はもちろん、現場にどれだけ負担なく使ってもらえるかという点も重視してシステムを選びました。

その点、invoxは画面がシンプルで見やすく、操作もわかりやすいことが特徴でした。

例えば左側に請求書の画像が表示され、右側に会計情報が表示される…といったように一画面で見ながら確認を行えること。

請求書の鑑以降の明細や、必要な情報がPDF化されており、すぐに確認できるようになっていること。

そして何より最大のポイントはAI OCRで必要な情報がデータ化できることでした。今までは手入力で行っていた部分をAI OCRで補完できることにより、現場の作業工数削減が叶えられると感じました。

導入事例10 / 株式会社ビューティガレージ様

非効率な手入力作業がゼロになり、経理が“本来取り組むべき業務”へ集中



- 【事業】
美容業界向け
- 物販事業
 - 店舗設計・デザイン事業
 - ソリューション事業

卸売業

株式会社ビューティガレージ
財務・経理グループ統括執行役員 小倉 様
経理チーム責任者 鹿島 様

利用プラン：ベーシック
受取請求書件数：800件/月
仕訳データ連携：カスタマイズ



いくつもの手入力作業に時間を奪われ、チェック業務の確保が困難に

請求書を受け取ってから支払いを進めるまでの過程で、人の手による作業がいくつも発生していました。取引先からは紙（郵送）をはじめとして、PDFデータやWebダウンロード等、様々な形式で請求書が届きます。本社に届く請求書は東西の物流センターに届く納品書と照らし合わせるため、請求書をスキャンしてPDFデータ化、ファイルサーバーへ保管して共有していました。さらにファイルサーバー上では、仕入先コードと仕入先名が付されたファイル名で保管するとともに、銀行マスターデータと並び順をそろえるため、請求書のファイル名を全て手入力で編集していました。また、支払一覧表を作成する際も、エクセルへ手入力を行っており、誤入力をチェックするため複数人で確認をしていました。事業の成長にともなって年々取引量が増える一方、増員していなかったため、メンバーの業務負担が上がっている状況でした。そのため請求書の受取から支払までの業務は、期限に間に合わせることが中心となってしまい、チェックする時間の確保が困難になりつつありました。

入力作業に費やしていた時間がゼロになり、チェック業務に時間を使えるように

invoxによって今まで手作業で行っていた**ファイル名の変更、エクセルへの入力作業をゼロに**できました。取り込んだ請求書はファイル名が自動的に変更され、ワークフロー機能によって複数人でのチェックもスムーズに行えます。さらに支払に必要な帳票はinvoxから出力するだけでできあがりしました。多くの手入力作業を自動化することで、**受取請求書周りの処理に要する時間をこれまでの2/3程度への短縮に成功**。確保できた時間をチェック業務に使えるようになりました。また、今まで販管費の費用計上をする際、起票者が変わると使用される勘定科目などが変わってしまうことがありましたが、**仕訳辞書機能を使うことで、担当者が変わっても一貫して同じ処理がなされるようになり、比較性の確保と処理の属人化防止にも役立っています。**

導入事例11 / 株式会社カタログハウス様

月次決算が早期化され、ペーパーレス化による作業時間短縮で「経営への提言」が視野に



【事業】
通信販売
単行本の出版

通信販売業

株式会社カタログハウス
経理部 チーフ・マネージャー 小野 哲史 様
経理部 青木 淳 様

利用プラン：プロフェッショナル
受取請求書件数：100～199件/月
仕訳データ連携：Galileopt NX-Plus



invoxをフル活用し、請求書処理の作業時間を大幅に短縮

invoxの基本機能である、振込データ・仕訳データの自動生成に加えて、スキャンサービスを利用することによって**月あたりの作業時間は20時間も削減**できました。実はinvoxはまだ一部の部署や遠方拠点などでのトライアル稼働なのですが、それでもこれだけの時間が削減できています。これはすごい効果だと思います。導入して良かったことや感動したことは沢山ありますが、大きくは**経理への集約タイミングが早まった**ことです。遠方拠点で受け取った請求書も、メール取り込みの機能を使いながら、各拠点の複合機でスキャンをするだけでアップロードが完了します。アップロードされた請求書は、クラウド上でいつでも検索ができますから、都度コピーをする必要がありません。その後データ化された情報は、経理が画面上で確認をして、承認を回せば仕訳データと、振込データが自動生成されます。このように**入力やコピーなど、作業そのものが無くなった工程が多く、結果として作業時間の削減**につながっています。

ユーザ視点の画面構成と安心のサポート体制、invoxの利用を通じて見つけた新たな改善点

invoxは直感的に操作できるシンプルで優れたUIで、非常に好感を持っています。一方で社内には、システムそのものが苦手な人や、マニュアルを探すのも嫌がるせっちなな人など、invoxを上手く扱えない人もいます。でもそんな時は**チャットで問い合わせれば、すぐに的確な回答を得られる**。このサポート体制はとても有難いです。また、新たな課題に気付けたという点も大きなメリットだと考えています。取引先の中には、月に何通も納品書や請求書を郵送してくる先がありました。スキャンセンター宛てに送られてくる郵送物は、invox上にアップロードされて初めて認識をしますから、その際に「この取引先は月に何通も分けて送ってきているな」、「納品書と請求書を別で郵送してきているのだな」ということに気付くことができました。そこで、取引先に対してまとめて送付してもらえないかと依頼をして、お互いにとって無駄のない状態にできました。こうやって長年、何も疑わずにやってきた業務の中に効率化のヒントを得られたのはinvox導入によるメリットだと思います。

導入事例12 / 学校法人追手門学院様

“未来の働き方を実現するイノベーション環境の実現”に向けたペーパーレス化への取り組み



【設置学校】

追手門学院幼稚園
追手門学院小学校
追手門学院中学校・高等学校
追手門学院大手前中学校・高等学校
追手門学院大学

教育・学習支援業



学校法人追手門学院
財務課 山口 寛晃 様・神谷 聡子 様

利用プラン：ベーシック
受取請求書件数：800～900件/月
仕訳データ連携：標準形式をカスタマイズ

従来のリソースやフローを活かしながらinvoxを導入し、
期待通りの効率化を実現

本学では既に証憑のスキャンやアップロード業務を委託していたので、そのリソースやフローを活かしながら、スムーズに新しいシステムに移行できることを求めています。その点invoxは柔軟な運用が可能で、請求書に特化した検索項目も用意されており、画面も見やすく、アップロード方法が多岐にわたるなど、一番現場のニーズとマッチしていました。コスト面でも、無駄がなく必要な機能を利用できることも導入のポイントとなりました。

導入後4カ月間で約3,800枚の請求書が届く内、500枚近くは本学の子会社から直接invoxへアップロードしてもらっており、早々に効率化を実感しています。

また、学内では経理部門だけでなく申請部署でも導入効果を感じています。各部署から直接invoxへアップロードできるようになった事で窓口書類を持ってくるというアナログな作業の工数を大幅に削減できました。同時に電子化されることで提出した証憑をいつでもinvox上で検索できるようになり、申請部署で提出書類のコピーを残しておく必要がなくなったのも大きな改善の一つです。

厚い信頼を寄せる、オンラインサポート体制

導入初期は少し戸惑うスタッフもいたかと思いますが、サポート面に非常に満足しています。特にチャットサポートが本当に素晴らしいと感じました。

対面サポートがないという点を導入検討時に懸念していたのですが、チャットサポートの対応はサポート担当者の都合によらないからこそ、いつでもどんな質問でも気軽にすることが可能で、過去の質問内容もきちんと共有されており、迅速に課題解決できる体制が構築されているので、本当にinvoxを導入して良かったと思っています。

初期設定も非常にユーザーフレンドリーな設計になっているので、導入時の負担も減らしました。

導入事例13 / 野水鋼業株式会社様

取引先に負担をかけずにペーパーレス化を実現し、請求書の束が激減

取引先に負担をかけない方法で電子化率100%を目指し、invoXを導入

これまで、請求書に限らず管理部門に届くあらゆる書類が紙でした。ペーパーレス化に向けて請求書業務に限らず様々なサービスを検討し、まずは「BtoBプラットフォーム請求書」を導入しました。とはいえ、取引先の中にはどうしてもBtoBプラットフォーム請求書で送っていただくことに対応できない企業もあり、**従来通り紙やPDFの請求書が届いても、電子化率100%に近付ける方法を模索**していました。

また、全社的なペーパーレス化を進めるためには、紙を印刷して承認を得るという、社内のフローも電子化する必要がありました。

従来のやり方から大幅に受取方法を変えないことで取引先にも負担がかからず、社内業務もペーパーレスに行える、社内と社外、2つの側面からの課題解決を目指し、invoXを導入しました。

ペーパーレス化に成功し、確実な月内処理が可能に

invoX導入後は、**毎月400枚近くあった請求書の束が、50枚ほどにまで圧縮**されました。紙の請求書を郵送するのではなく、PDFで送って欲しいと依頼をしたところ、想定していた以上に対応していただける取引先が多かったのです。その上で請求書のPDFをinvoXの専用メールアドレス宛に送付いただくことで、自動でinvoXへアップロードされるようになり、取り込みに要する作業時間も削減できています。

また、社内業務の効率化も大きく進みました。これまで、承認がおりた請求書はオンラインバンクに情報を手入力し、入力に間違いがないかダブルチェックをしていました。しかし、**invoXにアップロードされた書類は自動で高精度にデータ化されますから、今は合計額を確認するだけです**。以前は20日締め処理が翌月初にずれ込んでしまうようなこともありましたが、これまで紙で行っていた起票から承認、FBデータと仕訳データ作成まで一連のフローがすべてinvoXとBtoBプラットフォーム上で完結できるようになったことで、導入後は必ず月内に処理が完結しています。担当者の負担が軽減された上に、支払までのスピードが圧倒的に短縮されました。

併せて、日々のサポートにも大変満足しています。**チャットでの質問も迅速に回答が返ってきますし、どうしても問い合わせ内容が複雑だったり、直接画面を見て相談したい部分についてはオンラインミーティングでサポートしてくれるので、困ったことや分からないことも解消しながらしっかり使うことができています**。



野水鋼業株式会社

私たちは、製造業を応援します。

【事業内容】

ステンレス鋼材販売
特殊鋼及び非鉄金属各種鋼材販売

卸売業

野水鋼業株式会社
管理部 管理チーム
堀畑様・福永様・渡辺様



利用プラン：ベーシック

受取請求書件数：100～199件/月

請求データ連携：BtoBプラットフォーム請求書

導入事例14／大和ハウスパークینگ株式会社様

非効率な紙の請求書処理と決別し、“電子化率100%”の別世界に到達

“シンプル”かつ“わかりやすい”システムだから3カ月で導入完了、
電子化率100%を達成

大和ハウスパークینگ株式会社

【事業内容】
パーキング事業

不動産業

大和ハウスパークینگ株式会社
大阪管理課 前田 様

利用プラン：プロフェッショナル
受取請求書件数：150件/月
請求データ連携：BtoBプラットフォーム請求書



全国に拠点があり、中核拠点で経理業務を行っていたので、全社展開まで時間は要するだろうと考えていました。ところがinvoxの機能は非常にシンプルな作りだったので、最初に導入した1拠点目の1カ月間でinvoxの動きは把握でき、課題の洗い出しも済んでしまったのです。

出てきた課題の解決策もinvoxのサポートを活用し、他拠点への横展開もそのままスムーズに進んでいきました。そしてあっと言う間の導入から3カ月で全社展開は完了。これは非常に助かりました。

その結果、目標としていた非効率な紙処理と決別し、今では電子化率100%を達成しています。これは私たち自身の非常に大きな成果です。また推進してきた私の自信になりました。

AI-OCRに懐疑的な経理担当者は、
invoxを使ってこのオドロキを体験して欲しい

当社に届く請求書は主に工事関係の業者様が多く、依然として紙文化が根強かったのですが、一方でどうにかできないかと思っていました。

それに対してinvoxのメール自動取り込み機能は有効でした。これにより取り込みから効率化が図れるようになるので、「メールで送付いただいていいですよ」とアナウンスできるようになったのです。そうしたところ紙の請求書の大半がメール送信いただけるようになりました。

請求書を発送する側の心理としてもメールの方が手間もなく、またこちらが受け取ったことを確認できるので好評でした。これは双方にとって大きかった。

こうした改善により、今では紙の請求書は十数枚程度届くかどうかといったところですので隔世の違いを感じます。

こういった今までの「仕方ないか」という諦めから、「こんなに改善できるのか」というオドロキに変化することを世の中の経理担当者に体験してもらいたいです。

導入事例15 / ウッドリンク株式会社様

非効率な紙請求書の回覧が電子化され、月次決算が6営業日短縮

woodlink

【事業内容】

- 住宅資材事業部
木材・建材・住設販売、プレカット（構造材・羽柄材・合板材）、プレウォール
- 製材事業部
国産材製材、北洋材製材

製造業



ウッドリンク株式会社
経営管理部 財務経理グループ
林 早姫 様・若野 紗郁 様

利用プラン：invox受取請求書 プロフェッショナルプラン
受取請求書件数：200～299件/月
仕訳データ連携：PCA会計DX

経理業務をきちんと理解した「サービス」と「担当者」が、
“効率的”かつ“正確”な請求書処理に導いてくれた

他社も含めてサービスを検討していましたが、請求書の業務をきちんと理解して開発されていると感じたのがinvoxでした。チャットやWEB会議で相談した際も、こちらがやりたいことを理解してくれ、トライアルの段階で運用のイメージを膨らませやすかったです。

導入してから約8カ月経ち、今では振込データの出力機能や、ワークフロー機能により、約4割の時間削減ができています。

請求書が届いたらinvoxにアップロードして、ワークフロー機能ですぐに回覧ができるため、請求書がすべて揃うまで待つ時間も発生しませんし、電子で回覧できるようになったことで、承認者は紙の請求書の束から自分が承認しなければならない請求書を探す手間もなくなりました。何より請求書が他の書類に紛れてしまう心配がないので、安心です。

invoxのワークフローには、一斉に回覧して各承認者が承認できる機能が搭載されていたので、同時並行的に回覧作業を進めることができたのも嬉しいポイントでしたね。

また、多くの時間を使っていた振込データの手入力作業もなくなり、支払いまでの時間が圧倒的に短くなりました。今ではその分の時間を確認業務に充てることができ、効率的かつ正確に請求書処理が行えています。

次はボリュームが大きい、仕入請求書の電子化をinvoxで進めたい

現在、invoxでは経費請求書を中心に処理をしていますが、仕入部門の承認者からは、「いつinvoxで仕入請求書の処理を始めるの？」と聞かれます。経理だけでなく、現場担当者にも効率化の効果が出ているのだな、と実感して嬉しかったです。

ただ、仕入請求書については現行運用を踏襲することが難しいため、業務フローの見直しをしなければなりません。時間はかかるかもしれませんが、請求書の枚数がとても多いので、invoxの請求書スキャンサービスの利用も視野に入れつつ、お取引先様にinvoxの専用アップロードページに直接アップロードいただいたり、紙ではなくメールで送っていただくなど、お取引先様にご協力いただくことも検討しながら取り組んでいきたいです。

導入事例16／医療法人敬愛会様

請求書業務のフローを変えずに電帳法対応と振込手数料”3分の1“を実現

請求書業務の手入力作業が自動化され、経費精算は”脱ハンコ”へ



医療

医療法人敬愛会
事務次長 戸辺様



利用プラン：invox受取請求書 ベーシックプラン
invox電子帳簿保存 ミニмумプラン

受取請求書件数：250件/月
請求データ連携：JDL IBEX

紙業務に慣れている現場の混乱を避けるため「invox受取請求書」の導入後も今まで通り紙の請求書を私に提出してもらう業務フローを踏襲しています。したがって請求書の受取について現場や私の負担は今までと変わりませんが、invoxにアップロードしてしまえば自動でデータ化されるので、**銀行振込データの作成は以前よりとても楽になりました。**

あと、invoxを利用してとてもよかったことは仕入先のマスタ情報を保持できることです。来年度の予算を作る際、今までは仕入先別にいくら支払っていたのか、月別に手作業でExcelに入力していましたが、invoxを使えば、仕入先別にいくら支払ったかをボタン一つで集計できるので、**予算作成が大変楽になるのではないかと期待**しています。

もう1つのサービス「invox電子帳簿保存」は主に経費精算で利用しています。今まではスタッフが買い物をしたら事務長のところにレシートを持っていき、ハンコを押してもらって現金がある窓口で精算をしていました。invox電子帳簿保存を導入してからはスタッフ自身でレシートをinvoxにアップロードし、項目に職員IDを付与してもらえれば一覧表になるため、給与振込時に立替経費を支払えるようになりました。これは現場の負担軽減につながっていると思います。

また、**invox電子帳簿保存とinvox受取請求書を連携することで、invox電子帳簿保存から請求書を検索**できることも非常に助かっています。

invox電子帳簿保存に証憑が集約されるので、会計事務所との共有場所としても利用しています。

導入事例17 / ユーシーカード株式会社様

シンプルでわかりやすいUIと、素早いチャットサポートで、使い勝手よし！



クレジット・信販

ユーシーカード株式会社
執行役員 経理部長 渡辺様
経理部次長 田中様・松島様・庄子様

利用プラン：invox受取請求書 ベーシックプラン
受取請求書件数：300件/月
請求データ連携：BtoBプラットフォーム 請求書

invoxの導入は非常にスムーズに実現

invoxとBtoBプラットフォーム 請求書は主要なマスタがAPI連携しているため、ボタン一つで設定が可能な点が便利でした。また導入サポートパックを利用してスタッフ登録をフォローしてもらうなど、導入時のサポート体制も充実していると感じました。

そして請求書からデータ化した情報をinvoxからBtoBプラットフォーム 請求書に連携する場合には、仕組みを理解することが求められましたが、これは他のシステムでも同じなので致し方ないと感じています。素人にとっては難しく感じる状況でしたが、サポート体制が十分に整備されていたので、適宜質問をするなどして疑問点はすぐに解消して理解が進み問題なくデータ連携できる環境を作ることができています。

操作感はシンプルでわかりやすく、 運用後の疑問点もチャットサポートで即時解決

invoxに請求書をアップロードする際には、部門ごとに入り口を分けるなどの機能がありますが、そのような機能の設定も使いやすい仕組みで理解しやすく助かっています。マスタのメンテナンスも含め、直感的に操作できるUIで使いやすいことはinvoxの大きなメリットだと思います。

そして何より、チャットサポートには驚かされています。チャットサポートはinvoxログイン後の全画面に常駐しておりいつでも誰でも利用できるため魅力的です。

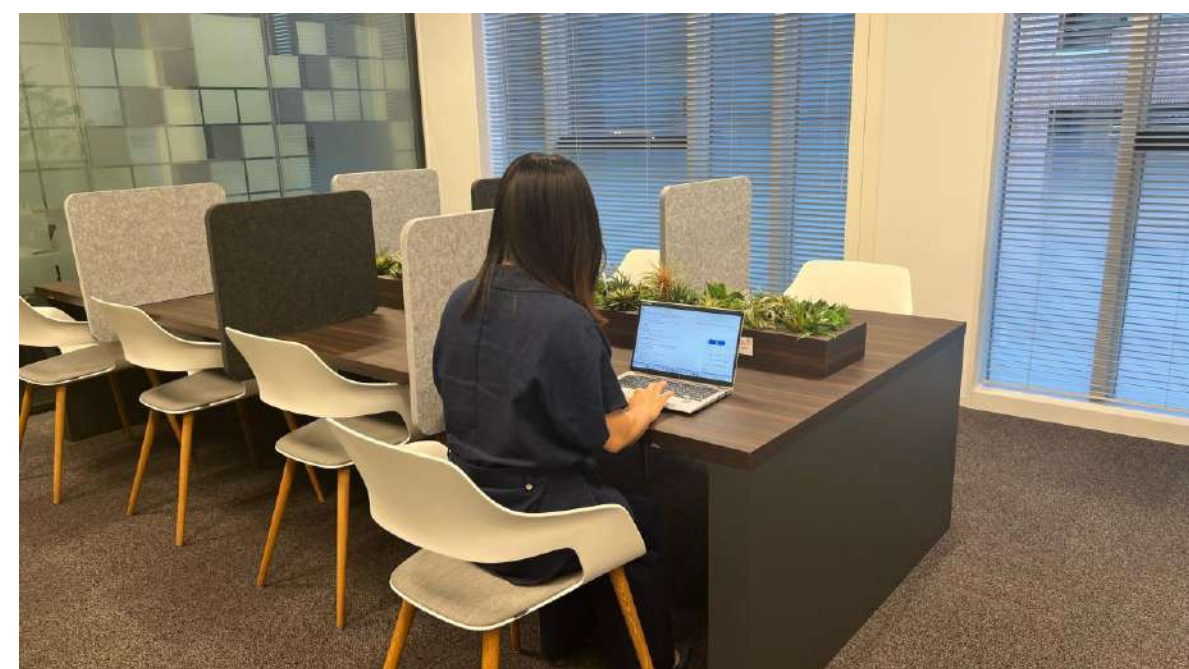
チャットサポートは導入前から利用可能で、導入直後や日々の運用で何かわからないことや聞きたいことがあった際に気軽に問い合わせると、数分で応答がありスピーディーで驚いています。

他のサービスですと電話対応が一般的で、電話を掛けて数十分待ってもつながらず、何度も掛けなおしてつながってもその場で解決できないことが多いのですが、invoxのチャットサポートは当社専属担当者であるかと思うほど素早く解決できるので効率的でストレスなく利用できています。

利用している社員からも高評価なので、導入を推進した私たちも大満足です。

導入事例18 / 株式会社アイテック様

請求書の完全電子化を実現し、業務効率化だけでなくESG経営が推進



情報通信業

株式会社アイテック
教育事業本部 管理部 鄭 順姫 様

利用プラン：invoX受取請求書 プロフェッショナルプラン
受取請求書件数：160件/月
請求データ連携：勘定奉行

法対応と完璧な電子化の両立を目指してサービスを検討

当時は、請求書や支払依頼書を紙ベースで処理していて、テレワークが普及する中で業務の非効率さが課題になっていました。受領した請求書と社内で作成した支払依頼書を社内サーバーで保存、閲覧していましたが、完全電子化はできておらず、最終的には紙で出力し、処理を行っていました。このフローだと、担当者が出社しなければならなかったため、管理部門全体の生産性が上がりづらいと感じていました。

そのような非効率な業務状況のなか、追い打ちをかけるように、電子帳簿保存法やインボイス制度への対応が急務となったことがサービス導入を検討するきっかけになりました。

紙の閲覧がなくなって出社が削減でき、 印刷や保管にかかるコストまで削減されて環境配慮も実現

invoX導入後、請求書の受領から計上、支払処理までをすべて電子化することで、紙の請求書や支払依頼書を印刷して閲覧する必要がなくなり、出社回数は8割削減できました。

invoX導入前は、支払依頼書も合わせると500枚以上の紙の印刷とファイリングをしていたのですが、それともなくなりましたし、印刷や保管にかかるコストも大幅に削減され、ESG経営にもつながっています。

初期の導入サポートで定型的な仕訳はほとんどパターン登録してしまったので、請求書をアップロードするだけで、自動的に仕訳まで作成された状態になることは社内の利用者から、嬉しい声が挙がっています。

今回のinvoX導入で、当社がやりたかったことをほとんど実現できたので、大成功のシステム導入だったと思いますね。

導入事例19 / 株式会社ノダキ様

テレワークを推進しながら、残業をゼロに 請求書の電子化と効率的な業務体制を構築



卸売業

株式会社ノダキ
総務部 古瀬 秀幸様

利用プラン：invox受取請求書 ベーシックプラン
invox発行請求書 ベーシックプラン
invox電子帳簿保存 ベーシックプラン

受取請求書件数：350件/月

請求データ連携：BtoBプラットフォーム 請求書

ペーパーレスの第一歩として請求書の電子化を検討

当社では、ちょうどコロナ禍あたりに社内の電子化を検討し始めました。当時の請求業務は取引先から様々な形式で、受領・発行していましたが、まずは請求書の電子化に取り組むために請求書関連のサービスを検討しました。当時、取引先の中には、株式会社インフォーマットの『BtoBプラットフォーム 請求書』を採用している企業が増えてきていたので、『BtoBプラットフォーム 請求書』を導入し、電子処理ができる体制を構築しました。ですが、どうしても紙やPDFなどで残ってしまう請求書の処理に悩んでいた時に、『BtoBプラットフォーム 請求書』と連携ができる『invox受取請求書（BP Storage for 請求書）』の存在を知り、「まさに、求めていたものはこれだ!」と思い、導入をしました。

受領する請求書は電子化が進み、かなり効率化されたものの、発行する請求書のうち、3分の1は取引先ごとの独自システム内で作成される指定請求書や、送付方式が限定されていたため、電子化できずにいました。そんな時にinvox社からinvox発行請求書のご紹介をいただき、インボイスの保存と電帳法対応のためにinvox発行請求書の導入を決めました。

電子化と自動化で、請求書業務の手間が減少

invoxの導入後、『BtoBプラットフォーム 請求書』以外で受領する請求書はメールアドレスに送ってもらう方式に変更したので、請求書の集約・管理がスムーズにできています。紙で受領する請求書はまだ残っていますが、以前の紙管理に比べたら圧倒的に手間も少ないですし、楽になりましたね。

請求書などの書類が営業所に届いても、以前のように郵送で送ってもらう必要はなく、invoxにアップロードする方式に変えたので、営業所間のやり取りもスムーズです。

以前は請求書の受領と発行だけで1週間ほどかかっていましたが、受領も発行も効率化されたことで、請求業務で残業が発生することは、ほぼなくなりました。また、電子化によって無理に出勤しなくても良い体制になり、テレワークも推進しやすくなりました。

導入事例20 / 株式会社グリーンキャブ 様

請求書処理の電子化で仕訳の8割を自動生成、老舗タクシー会社が無理なく進めるDX



交通・運輸業



株式会社グリーンキャブ
経営管理担当
ディレクター 吉澤 貴行 様

利用プラン：invox受取請求書 ベーシックプラン
invox電子帳簿保存 ミニмумプラン

受取請求書件数：400件/月
仕訳データ連携：MJSLINK DX

DX推進と管理会計体制の構築を目指しシステム選定、 際立ったinvoxのコストパフォーマンス

元々私たちには「全社的なDX推進」と「管理会計体制の構築」という大きな課題がありました。経理業務においてはさらに電子帳簿保存法やインボイス制度の施行が迫るタイミングでもあり、システム導入の検討をスタートしました。

当時、受取請求書業務は月に約400件の請求書进行处理していました。紙で一連の社内承認を得た後、総務がExcelに手入力して一覧表にまとめ、その情報をもとに経理が仕訳や振込データを作成するという工程を踏んでいましたが、この方法では手間も時間もかかる割に、管理会計に必要な情報は不足しており、データとして活かせない状態でした。

そういった課題を解決するためシステム選定にとりかかり、4社ほどを比較した上で、最終的に「コスト」と「担当者レベルでの使いやすさ」という観点から、invoxを選びました。特にコストの面は比較してみると明確で、この価格水準でここまでの機能が揃うというのは他になかったのが一番の決め手になりましたね。

直感的操作と充実の無償サポートでスムーズに導入、 会計システム連携も簡単に実現

設定にあたっては基本的に私一人で進めていきました。システム部門の業務経験はありませんでしたが、ヘルプページや、テンポのよいチャットサポートのアドバイスを受けながら進めていったので、設定で苦戦した記憶はありません。会計システムへ仕訳データを連携する場合、CSVのフォーマットを一つ一つ指定するというシステムもありますが、invoxはすでに多くの会計システム用のフォーマットが標準で用意されており、自社の会計システムを選ぶだけだったのも好印象でした。

invox導入後は、当初の課題としていた「全社的なDX推進」は大きく進みました。実際、総務の作業時間は1営業日分の削減につながり、仕訳は8割が自動生成されるようになったため、入力作業にあっていた経理担当の作業負担もかなり軽減されています。

「管理会計体制の構築」という観点では、部門情報などの必要なデータを入力した仕訳データが自動でできあがるため、新たな作業を追加することなく、部門ごとの損益管理などに活かすことができます。これら二つの課題にきちんとアプローチしつつ、インボイス制度や電子帳簿保存法対応もできたのでとても満足しています。



invox 電子帳簿保存

導入事例21 / 株式会社テツタニ 様

スモールスタートで「無理せず、着実に」進める、改正電子帳簿保存法対応



【事業】
顔料・樹脂・添加剤・測定機器の卸売



卸売業

株式会社テツタニ
総務・経理チーム 村中 様・佐貫 様

利用プラン：invox電子帳簿保存 ミニмумプラン
従業員数：52名

まずは電子の請求書、次に紙の請求書、そして他の書類へ

まず、スモールスタートとして「電子取引情報の請求書」から電子保存をはじめ、徐々に「紙で受領する請求書」のスキナ保存を進め、**請求書は紙も電子もinvox電子帳簿保存で一元管理できるようにしていく予定**です。

電子の請求書だけ電子保存すれば法対応はできますが、過去の請求書を探すことに時間がかかってしまうため、なるべく早く紙の請求書の保存に着手したいと考えています。

発行請求書はかなり件数があるものの、BtoBプラットフォーム 請求書を利用しているため既に改正電子帳簿保存法に対応した保管ができています。

それ以外の書類は、請求書が軌道に乗った後、スタートしていく予定です。
社員の立替経費精算は紙ベースで行っているため、そういった各種書類の電子化を少しずつ進めていきたいと考えています。

電子保存で「検索コスト」や「書類の廃棄コスト」削減を期待

invox電子帳簿保存を導入してまだ日が浅いですが、今後データが溜まっていくことによりさらに利便性を感じられるのではないかと期待しています。
具体的に期待しているのは**「書類の検索にかかるコスト」と「書類の廃棄にかかるコスト」の削減**です。

過去の請求書を探さなければならないことがしばしば発生しますが、紙で保管していると、執務エリアから離れた場所にある書庫から探さなければならず相当の時間を要します。
今後「invox電子帳簿保存」で**一元管理できれば、必要な条件で検索して、ものの数分で見つけれられるようになる**と思うため、効率が格段に上がると思っています。

「書類の廃棄にかかるコスト」は、これまでは処理業者に溶解処理の依頼をするために廃棄書類をまとめて、運んで、立ち会うということをしていて1日仕事になってしまっていますが、紙の総量が減っていけば手間が確実に減ってくると考え、これから徐々に成果が出てくるのが楽しみです。

導入コストも、業務フローの変更も、ミニマルに電帳法対応を実現

一般財団法人 日本塗料検査協会

【事業】

- JIS規格他各種規格や法令等に基づく試験・検査
- 品質性能、試験方法および評価技術の調査・研究
- 塗料・被膜の品質性能、試験方法および評価技術の標準化
- 法令に基づく認証・認定・評価・証明
- 各種塗料・塗膜試験に必要な基準・資料・試験材料などの作成と提供



組合・団体

一般財団法人 日本塗料検査協会
本部長付 瀬戸川 守 様

利用プラン：invox電子帳簿保存 ミニマムプラン
従業員数：55名

機能がシンプルで、稟議を挙げるまでもない金額だったので導入

当初は既存システムを拡張して対応していく構想を練っていましたが、請求書が届かない引き落としなどの取引情報を保管できないため、保管場所が分散されてしまうことが懸念され、別のサービスを検討することになりました。

OCRやPDFなど電子文書を得意とする複合機メーカーのサービスも検討したのですが、大規模なシステム導入が必要になりコストも高く、導入には至りませんでした。

情報システム部門のような専任部署がないため、DXを積極的に進める人員がおらず、紙業務で慣れている現場のことを考えると、業務を大きく変えてペーパーレスにするところまでは、難しいと判断しました。

invox電子帳簿保存は機能もシンプルで、稟議を挙げるまでもなく相談の範囲で決められるほどの金額だったこともあり、導入までのハードルが非常に低かったです。

現場の混乱や負担を最小限に留めて電帳法対応

invox導入後は、請求書・領収書・オンラインバンキングの明細を対象とし、保管しています。見積書も対象にするか悩みましたが、紙で保管していた時には必須にしていなかったことや、最終確定以外の見積書を対象とすると現場の負荷が上がるため、3種類にしました。

現場の担当者は、従来通り紙で処理を進め、電子取引に該当するものは社内のファイルサーバに置く運用にしました。

そこに格納されたものを私がinvoxに保管するという流れです。ファイルサーバに保管するというアクションは増えたのですが、それ以外の業務は変えていないため、混乱や負担は少なく済んでいます。

残る現場の課題として、電子で受取る請求書は昔より増えているのですが、発行企業によって受取方法が異なるため、担当者は様々な場所にアクセスしなければなりません。

今はinvoxへのアップロードが1人で対応できていますが、今後件数が増えてきた場合は、人員確保も含め、多方面からの検討が必要だと思っています。

導入事例23 / 株式会社ディークエストホールディングス 様

初期費用なし、利用者数が価格に影響しない、 低コストで無理なくはじめられる電子帳簿保存法対応



企業リスクコンサルティング事業

株式会社ディークエストホールディングス
事業戦略本部 岩井 様

利用プラン：invox電子帳簿保存 ミニマムプラン

“コンパクト”に“無理なく”法対応を実現するために

各社のサービスを比較検討していく上で、法改正に対応したシステムであることはもちろん、当社は数十名ほどの組織のため「身の丈に合ったサービスであること」ということもポイントでした。

まずは検討の上で1番重要であった費用面で各社サービスをスクリーニング。その上で実際に運用に足るかどうかを確認する、という流れで比較検討を進めていきました。

その点、**invox電子帳簿保存の魅力は、まさに低コストであること。**
アカウント利用者数が価格に影響しない、という料金設定で、その上初期費用もかかりません。
また、機能面についても、実際の環境でトライアルをしたうえで導入を決めることができます。当社でも一通りトライアルを試し、これならば利用できそうだ、ということを確認した上で導入を決定できました。

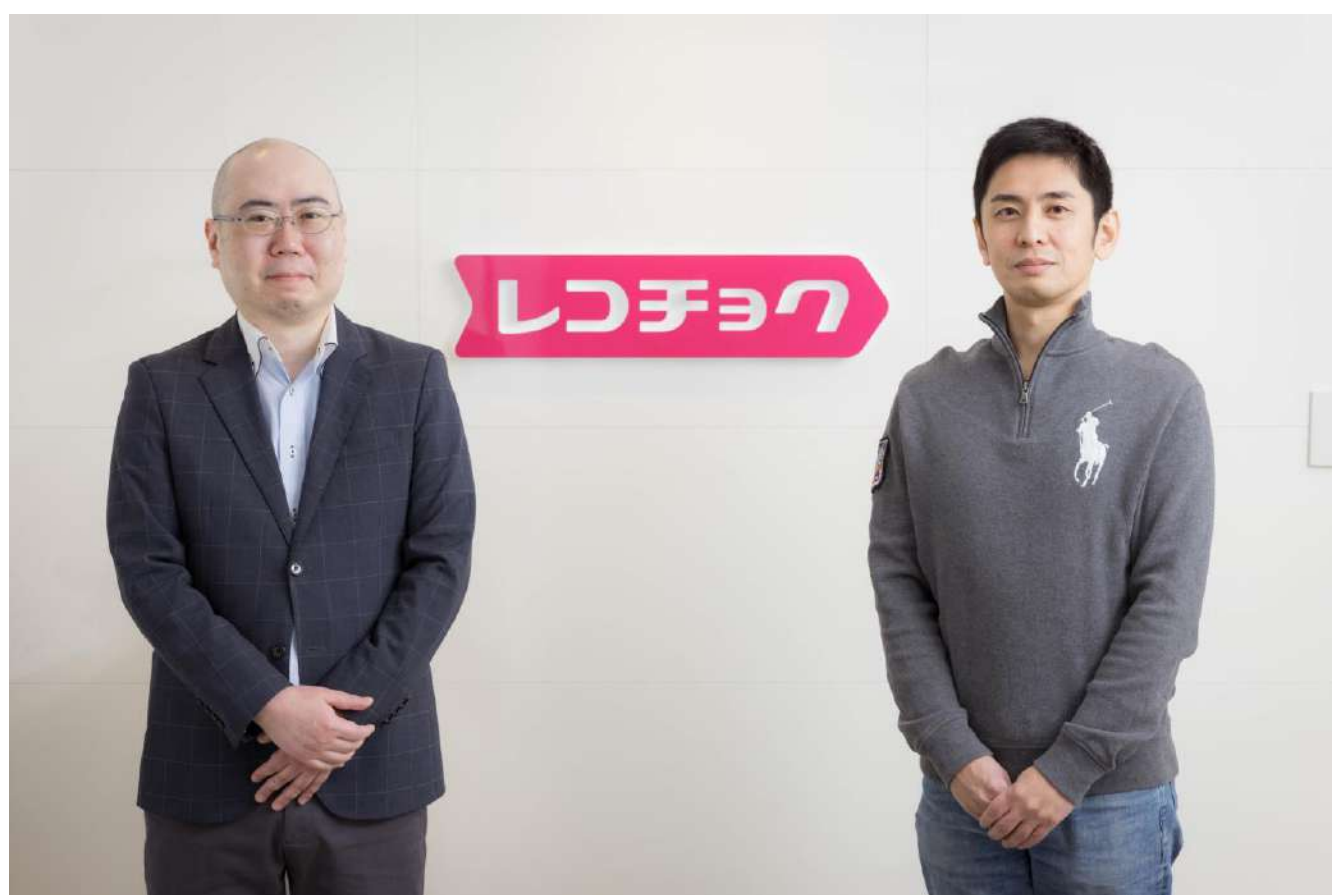
検索性とデータ共有の実現から感じる、効率化への「兆し」

スタートして間もない状況ですが、1ユーザーとして利用する中で「**検索ができる**」という部分**に大きな効果**を感じています。今までであれば、“書類を探す”という作業に多くの時間がかかっていましたが、完全に解消されました。

そしてこれらの**書類が「部門内で共有できる**」ことも効果を感じるポイントの1つです。当社の処理フロー上、担当者が書類を印刷して経理に提出してしまうと、提「出した本人」と「経理」でしか書類情報の共有ができませんでした。invox電子帳簿保存の導入により、部門内で書類情報を共有できるようになりました。各自の担当案件で発生している費用の確認や、こういった取引があるのかなど、すぐに検索・確認ができるので、業務の属人化を防ぐ意味でも大きな効果があるのではないかと期待しています。

導入事例24 / 株式会社レコチョク様

請求書の電子受領件数が、導入前の1割から導入後は7割超へ



情報・通信業

株式会社レコチョク
中村 正学 様（写真左） 戸丸 鉄平 様（写真右）

利用プラン：invox電子帳簿保存 ベーシックプラン

電子請求書が増え、スキャン業務は6割削減
経理部門も柔軟な働き方が可能に

コロナ禍での対応として、総務部門が一括で郵送物を受け取り、請求書の開封・スキャンを行い、担当者に1件ずつ連絡をしていました。また、経費精算時は、ワークフローシステムに請求書を添付し、承認完了後、印刷してファイリングするという流れでしたので、経理部門は原本保管のために、月に何日かは出社しなければなりませんでした。「invox電子帳簿保存」導入後は、**invoxにアップロードされた請求書のURLをワークフローシステムに記載するフローに変更し、現行のワークフローシステムでの運用は大きく変えずに、電帳法対応が実現**できました。

請求書はinvox上に保存されていきますので、経理部門が紙を取り扱う業務が格段に減ったと感じています。

現在、経理部門のメンバーは対面で実施する会議など、月2~3回の出社がありますが、**数時間で在宅勤務に切り替えるなど、以前に比べると柔軟な働き方が実現**できています。

また、導入前は請求書の電子受領件数は1割程度だったのですが、「invox電子帳簿保存」には取引先が直接請求書を専用ページにアップロード可能な機能がありましたので、取引先へも依頼させていただき、協力を得ることができ、**導入後2カ月で7割を超える請求書が電子受領に切り替わりました**。それにより、総務のスキャン業務や社内連絡といった業務工数を下げられたことも、嬉しいポイントでした。

さらに導入時には当社の要件も聞いていただき、**個別の機能開発も対応していただけたので、クラウドながらも自社開発サービスのようにカスタマイズできた**ことは、invoxを選択してよかったポイントの1つです。

結果として電帳法対応に必要なインデックス登録など一部工数が増えた部分もありますが、全体としては大幅に工数削減が実現できたシステム導入だったと考えています。

漏れなく、迷わず、直感的に使えることを求めて 現場に配慮した電帳法対応



株式会社 **アソビバ**

機械設計業

株式会社アソビバ
稲垣 拓也 様

利用プラン：invox電子帳簿保存ミニマムプラン
invox受取請求書ミニマムプラン
電子保存件数：400件/月



現行の運用を大きく変えずに、
見積～発注までの保管業務を電帳法対応

invox導入前は、エンジニアからの発注依頼は見積書を紙で私のデスクまで持ってきてもらって、私が発注書を作成し、担当者をCCに入れて、取引先にメールするという流れでしたが、導入後は紙を持ってくる流れをinvox電子帳簿保存へのアップロードに変更しました。

invoxに見積書がアップロードされたら、私に通知が来るようになっていますので、発注書を作成し、送付時にはinvoxの取り込み用アドレスをCCに追加することで添付した発注書もinvoxへ保存されるようになっています。

これにより**発注業務のフローを大きく変更することなく、電帳法に対応した保管業務を行えるようになりました。**

見積書保存時には**日付・金額・取引先名は必須入力なので、漏れる心配がなく助かっています。**

また、案件ごとに原価管理をしていますので、案件番号を手書きしてもらっていた運用からinvoxのメモ欄に入力してもらう運用に変えています。

運用変更後、担当エンジニアは**自分が提出した見積書に対して、どんな発注書が出ているのかを一覧で確認できるようになりました。**

現在請求書や納品書には伝票番号を入力しているのですが、請求書と納品書を分けて検索し、番号でソートして漏れをチェックしています。請求書と納品書が同じところに保存されているとソートしても重複が発生してしまいましたが、invoxは書類ごとにフォルダを分けることができたので、チェックしづらいということもありません。選んでよかったなと思うポイントのひとつです。

導入してから半年ほど経ち、現在は電子取引に限定して、invox電子帳簿保存を利用し、紙書類は紙のままファイリングして保存していますが、唯一、受領請求書だけは支払漏れ等が発生しないように集計の為にinvox受取請求書に紙の請求書をスキャンして取り込んでいます。

電帳法のスキャナ保存制度への対応は保管工数が膨らんでしまうので、現状は対応せず、請求データの統合のために利用していますが、請求書の検索・閲覧だけであれば、invox受取請求書で十分かなと考えています。

導入事例26／宮崎ダイハツ販売株式会社 様

ようやく見つけた、費用が安く、厳しいセキュリティをクリアできる電帳法対応システム



自動車販売業

宮崎ダイハツ販売株式会社

管理部財務室 中村 柚乃 様・中馬 実咲 様
利用プラン：invox電子帳簿保存ベーシックプラン
電子保存件数：200件/月

厳しいセキュリティをクリアできる電帳法対応システムを探し、
トライアルを繰り返した日々

2021年の段階で何かしら電帳法対応できるシステムを導入しなければと思い、複数のサービスを実際に触って検討しましたが、そもそも自社のセキュリティが厳しいこともあり、接続すら叶わなかったんです。さらに検討した複数のサービスは費用が高かったこともあり、当時は断念しました。その時点で親会社に指示を仰ぎましたが、親会社も準備中とのことで選択肢がなく、待つしかありませんでした。その時に幸か不幸か2年間の猶予が発表され、少しほっとしたことを覚えています。

とはいえ、システム導入をする場合は期初に導入したかったもので、そこまでゆっくりしている時間はなく、サービス検討を再開しましたが、セキュリティが厳しい関係でシステム接続ができないものばかりでした。そんな中、**invox電子帳簿保存は費用が安い上に、セキュリティもクリアできる唯一のサービスだった**ので、親会社からも無事に許可を得ることができ、導入に至りました。

ただ電子化するだけではない、社内文書管理としての活用も進む

元々、10種類以上の販売にかかわる経理書類を自社の基幹システムから毎月1,000枚以上、印刷して保存していました。

invox電子帳簿保存を導入してから半年ほど経ち、管理部財務室で扱っていた経理書類をinvox電子帳簿保存にアップロードする運用に一部変更しています。invox電子帳簿保存に保存されるようになったことにより、**検索性が上がり、書類が電子化されて一箇所にまとまっているので探しやすい**ですね。紙で保存していた書類って見返すことはほとんどなく、正直紙がもったいないなと思っていたので、**ペーパーレスを進めるいい機会**だと思いました。

また、電帳法対応ではないのですが、管理部内の社内マニュアルをinvox電子帳簿保存に保存して、共有しています。社内に資料を共有できる仕組みがないので、助かっています。invoxの活用場面が当初の想定よりも幅広く、嬉しい驚きです。

導入事例27 / パナソニックグループ様

シンプル・低コスト・強固なセキュリティが選定基準、
強い組織間連携力で68社・利用者数万人以上の電帳法対応をスムーズに完了

Panasonic



電気機器業

パナソニック オペレーショナルエクセレンス株式会社
情報システム本部 IT戦略部 新木 誠 様
情報システム本部 IT戦略部 大野 善彦 様
情報システム本部 経営管理部 三宅 加織 様 (広報)

利用サービス：invox電子帳簿保存

選定におけるセキュリティチェックや信用調査

信用調査については東京商工リサーチに依頼をして、調査をしてもらいました。また、**グループ内の複数事業会社が利用するサービスですから、セキュリティ面で信頼できることは絶対条件**でした。

社内ではクラウド利用申請を経て、申請が通ったものだけを利用できるルールがあり、申請の際には専門の調査部門がおりますので、個人情報の取り扱いや、利用に関するログが残るかなどの調査をしてもらいました。事業会社の中には個人情報を多く取り扱う会社もありますので、強固なセキュリティが担保できるかという点はかなり重要視していましたね。また、SSO（シングルサインオン）の仕組みが利用できることも評価のポイントになりました。社内では多要素認証を採用してしまして、IDとパスワードでログインするサービスですと、IDとパスワードが漏えいしてしまった場合に外部の方が簡単にアクセスできてしまいます。**invoxのSSOオプションを利用すれば社内と同レベルのセキュリティ認証になると考え、認証面もinvoxなら問題ないと判断**しました。

信頼のおける迅速なサポートで複数のグループ内事業会社の導入がスムーズに進行

集合導入サポートパックの開催頻度が本当に良かったと思います。一度にすべての説明を受けるのではなく、2週間ごとに段階的に説明会を開催いただいたことで、そのとき理解が追い付かなくても、次の2週間後までに動画を見て、次回のサポート説明会に参加するという流れだったので、進捗が遅れてしまっただけで追いつかないというユーザーを減らせたと思います。2週間ごとという頻度も早すぎず、忘れない程度の頻度だったのでちょうどよかったなと思いますね。

また、サポート期間中はQ&A対応を細かにしていただいたこともスムーズな導入につながったと思います。毎日Q&A表をお渡しして、次の日の朝には回答が返ってくるという状態を作っていただいたので、わからないことや迷うポイントに対して、長時間待たされることなく、日々クリアになった状態で導入を進められたのが好印象でした。

問に対するレスポンスが早かったことは信頼できるなと思ったポイントの1つです。**日々のQ&Aやリとのスピード感を見て、「invoxならちゃんとサポートしてくれるな」と安心して任せられると感じました。**

導入事例28／ポーラ・オルビスホールディングス 様

「迷ったらinvoxに保存」 シンプルな運用ルールと直感的な操作が可能なシステムでグループ全社の電帳法対応を3カ月で実現



製造業

株式会社ポーラ・オルビスホールディングス
財務経理統括室 北野 絵理 様
小柳 至江 様

利用サービス：invox電子帳簿保存

決め手はシステム入れ替えが必要になった際にも安心な、他社にはない一括データ出力機能

2023年に各事業会社に所属していた経理部門が統合されることになり、グループ横断でインボイス制度と電子帳簿保存法の改正に向けたワーキンググループを立ち上げて、対応に向けて動いていました。事業会社の中には、すでに電帳法対応のシステムを導入している会社もありましたが、**グループ統括の経理が法対応を主導するのであれば、別々のシステムを利用するよりも同一のシステムを導入したほうが良いと考えて、グループで利用できるシステムを探し始めました。**

決め手になったのは、先に挙げた費用や操作性だけでなく、**一括データ出力機能があったことです。**他社のサービスは電子帳簿保存法オプションを解約してしまうとタイムスタンプをつけることができなくなってしまったり、データが出力できない仕様になっていて継続して利用することを前提としたサービス体系でしたので、比較すると**invoxはユーザー目線に立った優しいサービスだと感じましたし、他社との決定的な違いでした。**

「迷ったらinvoxに保存」 シンプルな運用ルールときめ細かな相談会でスピーディーな導入を実現

導入時はインボイス制度と電帳法の施行タイミングが近いこともあり、ほぼ同時に法対応に向けたシステム導入を推進していましたが、電帳法の説明会はインボイス制度導入と混同しないために、敢えて施行直前の2023年12月に行いました。**システム操作は難しいものでもなかったですし、個別相談会と日々の質問への回答で、担当者の理解度はそこまで時間をかけることなく上がったと思います。**

当社の電帳法対応は、複数のシステムを利用し、現場担当者が保存先のシステムを判断する必要があったのですが**「どこに保存するか迷ったら、とりあえずinvoxに保存する」という方針にしたことで、運用ルールが複雑になってしまうこともなかったため、大きな混乱はなく、運用開始できました。**



invoX 発行請求書

導入事例29 / 株式会社いえらぶパートナーズ 様

請求書だけでなく支払通知書など8種類の書類送付業務を効率化

いえらぶパートナーズ



賃貸保証事業

株式会社いえらぶパートナーズ
審査・契約管理部 課長 朝日 勇太 様

利用プラン：invox発行請求書プロフェッショナルプラン
請求書発行件数：2,000件/月

インボイス制度対応と

自由に帳票レイアウトをカスタマイズできるシステムを探して

導入を検討し始めたのは、やはりインボイス制度の対応がきっかけでした。月次で1,000件を超える請求書を発行していたので、かなりボリュームが多く、社内の中でもインパクトのある法対応プロジェクトだったと思います。請求書発行サービスは世の中に多くありますが、当社が属する不動産業界は紙文化が根強く残っていたので、「郵送と電子送付が両方できる」ことは外せないポイントとなり、比較の際には5社ほどお声がけし、検討を進めました。当社が発行する請求書は少し特殊でして、代理店である不動産会社様が、サービス利用料や初回保証料を契約者様から一時的に預かっていたという業態上、請求書に「預かっていた金額」と、不動産会社様にお支払いする「代理店手数料」の2つを表現する必要がありました。

もちろんそれぞれ、消費税を記載する必要がありますから、レイアウトがある程度自由にカスタマイズできることは条件の1つでしたね。

その点、invox発行請求書はレイアウトの自由度が高く、使い慣れたExcelベースでレイアウトを作成できるので、こちらの思った通りに表現できた点が好印象で、最終的に導入を決めました。

請求書だけでなく、

支払通知書などさまざまな書類に範囲を広げて送付業務を効率化

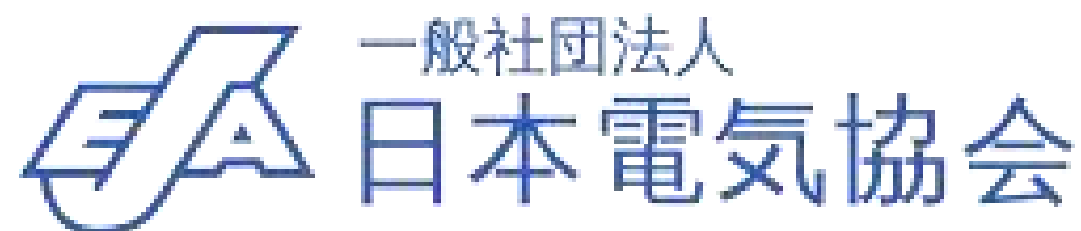
もともと、当社が発行する請求書のみを電子化する想定でしたが、テストを進めていくうちに「請求書だけでなく、発行する書類ならどんなものでも送れるのではないかと」気づきまして、現在は支払通知書などを含む、8種類ほどの書類をinvox発行請求書で送付しています。

当社の保証サービスは色々カスタマイズができるようになっていて、不動産会社様にお支払いする代理店手数料もパターンごとに支払通知書の種類が分かれていることもあり、かなりのレイアウト数をinvox発行請求書に登録していると思います。導入以前は、CSVデータをお渡しして、請求書発行業務を外部に委託していましたので、社内の担当者の手元にPDFデータがない状態で運用していました。そんな状態でしたから、請求書の再発行依頼をいただくと本当に大変で、担当者がデータを基にExcelで作り直して送るなんてことは日常茶飯事でしたね。

invox発行請求書の導入でかなりの発行書類を電子化できたので、再発行の手間が減って、助かっています。

導入事例30／一般社団法人日本電気協会 様

「費用」と「機能」のバランスがよく、リーズナブルに法対応と業務フロー最適化を実現



組合・団体

一般社団法人日本電気協会
本部 溝尾 文岳 様

利用プラン：invox発行請求書ベーシックプラン
請求書発行件数：500件/月

費用と機能のバランスがよく、
リーズナブルに求める要望を満たせるinvox発行請求書を採用

サービス選定時には、クラウドサービスであること、インボイス制度、電子帳簿保存法の法制度に対応できることは大前提として、請求書作成方法やレイアウトの自由度の高いことや、ワークフローや入金消込、仕訳作成など、様々な業務に柔軟に対応できることを条件に比較検討していました。そこまで大がかりなシステムを導入することは考えていませんでしたが、検討を進めると当協会が求める「費用」と「機能」のバランスがマッチせず、あまり選択肢は多くなかった印象です。その点、invox発行請求書はそんな私たちの要望を高い次元で満たしてくれ、さらに価格もリーズナブルでしたので、採用しました。

業務フローが最適化され、
現場も経理も本来の業務に専念できるように

導入以前は、各担当者が請求書発行業務と入金消込を行った後に、システムに仕訳入力を行って、経理に承認依頼をしていましたが、システムがつながっておらず、請求したものに対して抜け漏れなくシステムに仕訳入力されているかまでは経理側で判断が難しく、不便でした。

invox発行請求書の導入後は、invox上で発行された請求書を確認できますし、仕訳辞書機能を使って、仕訳の入力・確認作業の時間を短縮することができました。現場の担当者は会計知識がある者ばかりではないですから、経理が設定した仕訳辞書のほうが信頼度は高いですし、確認も楽ですね。

特に入金消込業務は入金データと請求書を目視でチェックしていて、かなり時間がかかっていた担当者もいましたので、本来の業務に使える時間が増えていて、現場の担当者はとても喜んでくれています。

1つのシステム内で業務フローが分断されず、シンプルに一本化されたことにより、担当者と経理との間で入金管理もリアルタイムで行え、社内のやり取りもスムーズになりました。invoxで請求書発行が行われることによって法対応がきちんとされていることに安心感があるのも大きいですね。

導入事例31 / 日本機械輸出組合 様

タグ機能で請求書フォーマットを自在に切り替えてアナログ業務から脱却し、業務時間を3分の1に削減

JMC 日本機械輸出組合



組合・団体

日本機械輸出組合
総務企画グループ 羽田野 幹子 様

利用プラン：invox発行請求書プロフェッショナルプラン
請求書発行件数：540件/月

タグ機能で請求書フォーマットを自在に切り替え

当組合では、各担当者が請求書フォーマットを切り替えながら発行することを想定していたため、導入準備期間中に現場がやりやすい方法や設定がないかといろいろと模索していたのですが、**invoxの担当者からタグ機能でのフォーマット切り替えの設定を教えてもらい、その設定でほとんどの課題が解決しました。**後はチャットサポートで質問しながら細かい設定を進めることができました。**チャットサポートがなかったら設定作業もうまく進まなかった**と思います。

社内担当者への説明の際にはわかりやすさと浸透性を重視して、マニュアルの共有だけでなく、実際に操作をしながらの説明会を数回実施して導入を進めました。

インボイス制度がもたらした業務のデジタル化で、 手間もコストも一気に削減

invox発行請求書を導入後はデジタル化が進んだことにより、当初の課題であった**紛失リスクや入金遅延**がかなり減りました。

もともと自社で郵送業務を行っていたので、宛先シールを一枚ずつ貼ったり、「請求書在中」のスタンプを押印したりするなど細かな手作業が多かったのですが、**メール送信に切り替えたことにより、かなり手間を減らし、作業時間を3分の1ほどに削減**できました。それに伴い、**郵送費用や印刷代も減り、50%ほどの費用削減**ができました。

導入事例32／ハイドロシステム開発 様

請求書を電子送付に切り替えて、作業時間と切手代を削減でき、目視だった入金消込も自動化

 株式会社ハイドロシステム開発
Hydro Systems Development, Inc.



小売業

株式会社ハイドロシステム開発
総務 岡部 美香 様
経理 大坂 裕美 様
貿易事務 坂本 和美 様

利用プラン：invox発行請求書ベーシックプラン
請求書発行件数：100件/月

機能も費用も理想通りのサービス 大きな決め手は経理業務を真に理解する「担当者」の存在

システム導入の検討を始めたのは2023年の初めごろで、インボイス制度開始と電子帳簿保存法の改正が迫る中、何かしらのシステムを導入しないといけないと考え、請求書の受領と発行が両方でき、法対応が可能なサービスを候補に挙げ比較検討を始めました。

当社の会計は個別原価管理を用いており、案件ごとに原価集計ができる製品であることが必須なのですが、実際に低予算では選択肢が少なくかなり候補が絞られました。

候補の中には解約時のデータ移行ができず、閲覧や検索をするためだけに契約をし続けなければならないものがありましたが、invoxには一括データ出力機能が搭載されていたので、導入を推進する側としてもリスクが少ないので気軽に進めることができました。

また、invoxの担当の方が経理業務にも精通されており、我々が解決したい内容をしっかり汲み取り、どうやったら実現できるかをわかりやすく説明してくれたことで、トライアル中に機能理解が進み、運用のイメージを膨らませることができたことはかなり大きかったです。最終的には機能面と費用面、使い易さも含め納得してinvoxの導入を決めました。

電子送付の切り替えはメリットばかり 作業時間短縮だけでなく、コストカットも実現

invoxの発行請求書導入前は、本社と支店で請求書の作成方法が異なっていたため一元管理ができていませんでした。各々手作業で得意先の希望する送付方法に対応していましたので、手間と時間と費用がかかっていました。今回のサービス導入は法対応がきっかけで始まりましたが、invoxを導入して電子送付に切り替えたことにより、送付方法がシステムで管理できるようになっただけでなく、切手代が減りましたので、まさに一石二鳥のサービス導入となりました。

また、これまで通帳との目視チェックで行っていた入金確認作業は、ネットバンキングと連携することで入金情報が即座に更新され、消込対象の請求書との確認がしやすくなったことと、入金・未入金情報がグラフにされているため、未入金確認が素早くできるようになりました。未入金の際はinvox上で請求書が得意先によってダウンロードされているかどうか一目でわかるため、連絡時にダウンロードができていない旨をお伝えできるなど、電子化したことによるメリットが多いと感じています。

合わせて導入したinvox受取請求書では個別原価管理が実現でき、本当に満足しています。当社で導入している勘定奉行との連携も非常によく、カスタマイズしてよかったと思っています。

導入事例33 / チッタ エンタテイメント 様

"使いやすくリーズナブル"なサービスで効率的な電子発行とインボイス制度対応を実現



不動産業

株式会社 チッタ エンタテイメント
財務経理部 財務経理課 嶋森 友美 様 五十嵐 美樹 様
大浦 大典 様 岡部 颯希 様

利用プラン：invox発行請求書ベーシックプラン
請求書発行件数：130件/月

費用・機能・使いやすさ 全てに納得のサービス

検討当時は複数の製品を比較検討しました。比較の際には、インボイス制度に対応できることは大前提として、アカウント数の制限や課金体系、承認フローが設定できるか、入金消込の機能があるかという点で比較しました。当社はグループ統括での経理業務を行っていたため、管理上、1人の経理担当者が複数のグループ企業の契約環境にログインして使用することを想定していましたので、アカウント数で課金がされてしまうと実際には1人なのに費用がかさんでしまうことが懸念でした。グループ企業の中でも請求書発行件数が多い企業もあれば、極端に少ない企業もありましたから、費用対効果が出づらい企業には費用をあまりかけたくなかったというのが実情です。

その点invox発行請求書は、アカウント数の制限もないですし、経理がシームレスに契約環境を切り替えて使えるため、非常に使い勝手良かったので、社内でも導入を推進しやすかったですね。システム画面も他社と比較して、とても使いやすかったのも好印象でした。先に挙げた承認フローの設定や、入金消込なども経理目線で、細かなすべての機能がトライアルで検証ができたので、実運用のイメージが明確になりました。さらに、費用で比較しても導入コストがリーズナブルであった点も決め手の一つです。導入までのハードルが低く、スムーズに業務へ移行できることがトライアルでしっかりと確認できたため、グループ全体での導入を決定しました。

電子発行で業務を可視化、現場とのやりとりも円滑に

サービスの導入前は、Excelを使用して入金の確認や請求書作成を行っていましたが、手作業が多く、ミスが発生しやすい状況でした。特に入金の消し込み業務は、入金明細と請求情報を突き合わせて手作業で行っていたため、業務負担が高い状況でした。

invox発行請求書の導入後、電子発行の切り替えによって、現場担当者とのやり取りがスムーズになったことは大きかったです。また、自動消込機能の利用により、手動処理が大幅に削減され、業務の効率化が進んだことはインボイス制度がもたらしたものだと思っています。

導入前は、社内でのツール導入に対する理解を得るために、特にシステムに慣れていない社員への説明や準備が大変でしたが、若い世代の社員はシステム導入に対して柔軟で、結果として、大きな反対などはなく導入ができ、導入してよかったと思っています。

導入事例34 / ビーウィズ様

10社以上を比較して選んだ最適解、invoxで営業も経理も毎月の請求書発行作業が効率化



サービス業

ビーウィズ株式会社
経理部 岩井 拓也 様

利用プラン：invox発行請求書ベーシックプラン
請求書発行件数：600件/月

10数社の請求書システムを徹底比較、納得して選んだinvoxの魅力

システム選定の際には、まず10社以上のサービスを比較し、その結果をまとめた比較表を作成しました。最終的には、invoxを含む3社でトライアルを実施し、実際の運用をイメージしながら選定を進めました。

invoxを選んだ理由はいくつかありますが、大きな決め手の一つは「ユーザー数が増えても料金が変わらない料金体系」です。長期的なコストの見通しに安心感が持てました。また、「直感的で分かりやすい操作性」は営業担当者からも高評価を得ており、現場での受け入れもスムーズでした。

さらに、ワークフロー機能が充実しており、営業担当者に請求書情報を振り分ける自社のフローに適していたことや、PDF以外の形式の添付書類にも対応できる柔軟性がある点も大きな魅力でした。

唯一、営業担当にファイル添付の権限を付与すると請求書情報も編集できてしまうという理由から内部統制上の課題がありました。それでも、invoxを利用したいという思いが強かったので、自社の確認フローを見直すことで運用を開始しました。ただ、経理担当の工数が以前より増えてしまったため、カスタマーサクセス担当の方に導入後のミーティングで相談したところ、開発担当にシステム改修を掛けあっていただけることになりました。その結果、カスタマイズでの対応が叶い、数か月後にはinvoxの標準機能としてリリースされ、ユーザーの声がアップデートに活かされていることを実感しましたね。

手間や誤送信のリスクが減り、煩雑な法対応も自動化

invoxを導入して、経理と営業の両方で請求書発行業務の効率化が大きく進んだことを実感しています。営業部門では、宛先設定の手間や誤送信のリスクが減り、「宛先ミスを気にしなくて良くなった」「送り先を毎回設定しなくて済むので楽になった」といったポジティブな声を聞いたときは、invoxを導入して良かったと心から思いました。

経理としても、電子帳簿保存法やインボイス制度への対応が自動化されただけでなく、自社に合った請求書を簡単に作成できるようになったのは本当に助かっています。特に、invoxのExcelを使ったレイアウト編集機能は便利で、消費税計算など細かい自社の要件にも柔軟に対応できる点に感動しました。自分たちで編集すれば追加料金がかからないのも非常にありがたいポイントです。

導入事例35／富士山羽衣マリーナ様

請求書の郵送代行・FAX送信機能で、2人がかりの手作業が不要に 少人数の組織でも低コストで実現できた請求業務の省力化

請求書送付業務の負担を大幅軽減 社内外の請求情報共有がスムーズに

invoxを導入したことで、請求書発行業務の負担が大幅に軽減されました。以前は2名のスタッフが半日かけて行っていた郵送・FAX送付確認作業は、invoxの郵送代行やFAX送信機能を用いることで不要に。また、過去の請求書も簡単に検索できるようになりました。さらに、invoxのカスタムレイアウト機能によって、従来のレイアウトをまったく変えずに作成でき、当初懸念していたお客様からの問い合わせは驚くことに一件もありませんでした。

また、経理業務のアウトソーシング先のスタッフにinvoxの閲覧権限を付与したため会社間での情報共有に漏れがなく、かつリアルタイムで状況確認できるようになりました。invoxではメールで請求書を送付した際、先方のメールアドレス変更などによる不着がシステム上で確認できるのですが、アウトソーシング先の担当者から「先方の開封状況がエラー表示になっているけど、どうしましたか？」と声をかけてもらったことがありました。未入金が発生前にお客様へ確認でき、このようにinvoxを介して、関係者が自然とチェックできる環境を作れたのは、私たちのように少人数で運営する会社にはとても有難いメリットだと思います。

営業ではなくパートナーとしてコストを抑えた最適な導入を提案

導入時に重視した「コスト」については、invoxのカスタマーサクセス担当者が、最適な導入方法を一緒に検討してくれました。導入にあたっては4社ほど比較したため、invoxは機能に対してコストパフォーマンスが非常に高いのは認識していましたが、さらに自分たちの要件を整理し、無駄のないプランや使い方を提案してもらいました。補助金の活用についてもアドバイスを受け、コスト負担を抑えるための方法を積極的に提案してくれました。私がこれまで接してきた、いわゆる「営業担当」とは随分印象が異なり、とても信頼しています。



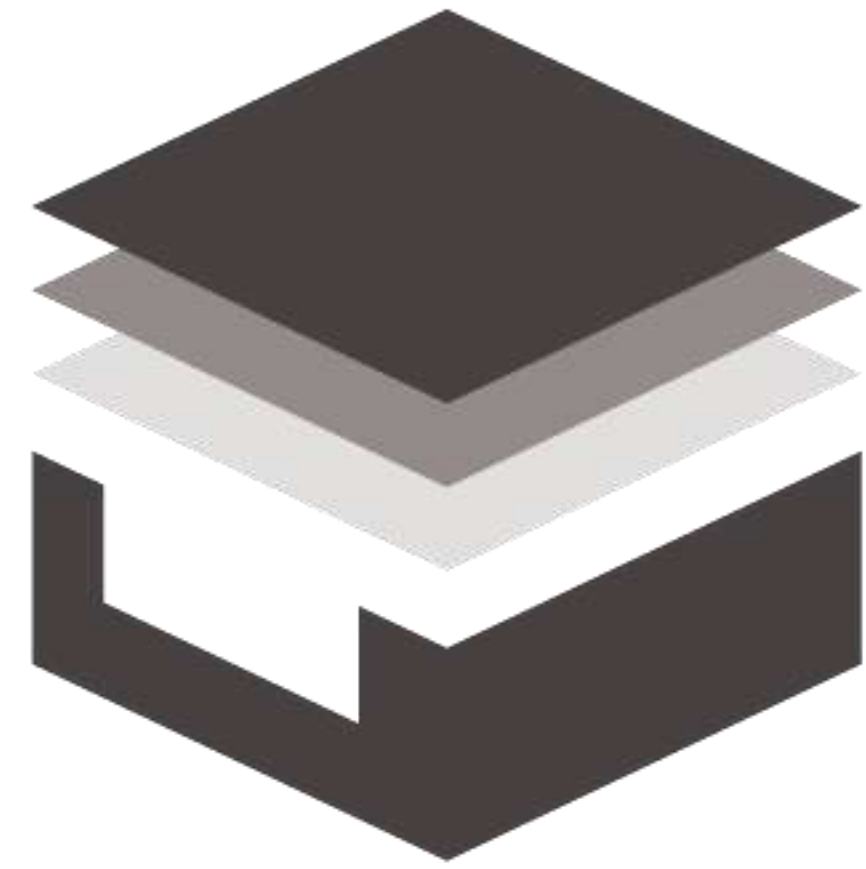
富士山羽衣マリーナ



レジャー産業

富士山羽衣マリーナ株式会社
企画営業課 佐野 元美 様

利用プラン：invox発行請求書ベーシックプラン
請求書発行件数：40件/月



invoX